



森の観察会に参加しませんか



ユネスコエコパーク推進室では、照葉樹林内の自然観察を通して自然の豊かさを実感するとともに、環境保全の重要性を理解してもらおうと「森の観察会」を開催しています。

昨秋には、中尾山の尾根の散策や大森岳登山、綾岳登山、川中自然公園でのトロッコ道・製材所跡の見学と自然観察など6回の観察会を行い、町内外から延べ48人が参加しました。



■問い合わせ・申込先／
ユネスコエコパーク推進室
☎77-3482
※森の観察会は、森林林業振興会熊本支部の
助成事業です

中でも好評だったのは大森岳登山です。竹野地区から林道に入っていくルートで、ゲートがある場所から4kmほど進むとユネスコエコパークの核心地域に入ります。綾北川からの斜面には林齢170年以上の自然林があり、巨木をたくさん見ることができます。その眺めの素晴らしさに、参加者から歓声があがっていました。

ユネスコエコパークの核心地域に足を運んだことがある人は、あまり多くないでしょう。今年は6月までの間に10回の「森の観察会」を計画していますので、皆さんもぜひご参加ください。参加は無料です。

綾ユネスコエコパーク推進室・綾ユネスコエコパークセンター

☎77-3482 URL <https://ayabrcenter.jp>

※エコパークセンターは毎週日・月曜日および祝日休館

感染症の影響による休館などの情報はホームページで随時更新します

ニホンノウサギ

今年の干支は卯(うさぎ)。昔話でもなじみ深い身近な生き物ですね。

日本固有種である野ウサギは、雪の多い北の地域と、温かい南の地域とで分類されていることもあります。日本列島北部に生息するのは、体毛が冬に白い毛に生え変わりますが、南部に生息するものは年間を通して茶色っぽい体をしています。

ペットとして飼われる一般的なウサギのように巣穴を掘ることはなく、草などで地上に簡易的な巣を作ります。体は小型ですが、筋肉質ですぐれた脚力を持っています。

野ウサギのように大きくジャンプアップできるいい年になりますように！

